

Application

アプリケーション終了	Ctrl + Q
クレジット	C

Projects

ロード	Ctrl + L
新規作成	Ctrl + N
保存	Ctrl + S
別名保存	Ctrl + Shift + S
閉じる	Ctrl + Shift + Q
削除	Ctrl + DELETE
選択したものをロード	Ctrl + Shift + L
リフレッシュ	F5
スキャン	Ctrl + F5
OMF Media DBを消去	Ctrl + Shift + F5

選択したレイヤーの、現在のコンポジションの後にクリップを追加するには、

Shift + Double Click

選択したレイヤーの、現在の TC にクリップを追加するには、**Control + Double Click**

新しいレイヤーの、現在の TC にクリップを追加するには、**Control + Shift + Double Click**

Export/Conversion

メディア・ファイルを変換	Ctrl + Y
メディア・ファイルをコンソリデート	Ctrl + J
コンポジションをレンダー	Ctrl + R
スタイル・イメージを変換	Ctrl + I
レイヤーをインポート	Ctrl + Alt + L

Video Display Output Options

フル・スクリーンをトグル	F2
フローティング・ウィンドウをトグル	F3
セッティングを隠す	F4
TC表示をトグル	B
外部TCをトグル	Alt + B
Mask On/Offをトグル	M



画面上での **Double Click** は **F2** と同様。

Windows グラフィック・カードの設定は、**Alt + D** によりダイレクトにアクセスできます。

F3は、プレビュー・ウインドウをフローティング・ウインドウにし、ユーザー・インターフェースを隠します。

F4は、コントロール・ページをトグルします。



Edition	
アンドゥ	Ctrl + Z
リドゥ	Ctrl + Shift + Z
カット	Ctrl + X
カット&リップル	Ctrl + Shift + X
コピー	Ctrl + C
ペースト	Ctrl + V
ペースト&リップル	Ctrl + Shift + V
オリジナルTCに送る	Ctrl + M
消去	DELETE
レイヤーもしくはトラックを消去	Ctrl + DELETE
スプリット	Ctrl + T
グループ	Ctrl + G
グループ解除	Ctrl + U
ロック	Ctrl + K
ロック解除	Ctrl + Shift + K
テキスト・クリップを追加	Shift + T
ポストイット・クリップを追加	Shift + P

マウスの位置でクリップをスプリットするには、**Ctrl + Right Click**
ロケータの位置で選択した部分をスプリットするには、**Ctrl + T**
イン/アウト・ポイントにクリップを移動させるには、**Ctrl + Shift**



Nudge	
前のレイヤーを選択	UP
次のレイヤーを選択	DOWN
選択部分を上に上げる	Ctrl + UP
選択部分を下に下げる	Ctrl + DOWN
Nudge Up Selection Override	Shift + UP
Nudge Down Selection Override	Shift + DOWN
選択部分を左にナッジ	Ctrl + LEFT
選択部分を右にナッジ	Ctrl + RIGHT
Nudge Left Selection Override	Shift + LEFT
Nudge Right Selection Override	Shift + RIGHT
Forward 方向へ1フレーム進む	RIGHT
Forward 方向へ10フレーム進む	Alt + RIGHT
Forward 方向へ100フレーム進む	Ctrl + Alt + RIGHT
Forward 方向へ500フレーム進む	Shift + Alt + RIGHT
Backward 方向へ1フレーム戻る	LEFT
Backward 方向へ10フレーム戻る	Alt + LEFT
Backward 方向へ100フレーム戻る	Ctrl + Alt + LEFT
Backward 方向へ500フレーム戻る	Shift + Alt + LEFT
スタートへロケート	Ctrl + NUMPAD 0
終わりへロケート	Shift + NUMPAD 0
次の編集点へロケート	TAB
前の編集点へロケート	Shift + TAB

選択したレイヤーは、レイヤー間及びトラック間を移動できます。
 トラックは、最後のレイヤーを別トラックに移すことで消去することができます。
 トラックをナッジしたい場合、**Edit: Tracks > Nudge Up or Down**を使用します。



Locators

Mark Inを設定	NUMPAD 7
Mark Outを設定	NUMPAD 8
選択した部分にMark I/Oを設定	R
Locatorを設定	NUMPAD 9
Mark Inへ行く	NUMPAD 4
Mark Outへ行く	NUMPAD 5
Locatorへ行く	NUMPAD 6
前のLocatorへ行く	SUBTRACT
次のLocatorへ行く	ADD
全てのクリップにLocatorを設定	Ctrl + NUMPAD 9

Locators はマウスで移動させることができます。サムネイルをアップデートするには **Shift** キーを使用します。ロケーター・トレイ上で **Double-Click** すると、ロケーター・ページが開きます。レンジ・トレイで **Double click** すると、コンポジションの初めから終わりまでの間をレンジとして設定します。

Tracks & Layers

新規ビデオ・トラック	Ctrl + Shift + T
新規オーディオ・トラック	Ctrl + Alt + T
新規レイヤー	Ctrl + Shift + L

ビデオ・レイヤーとビデオ・トラックはタイムラインの下から上へ作られます。オーディオ・レイヤーとオーディオ・トラックはタイムラインの下から上へ作られます。

Layer Source/Destination Rectangles:

レイヤー・ヘッダーにある2つの長方形ボタンは、プレビュー・スクリーンの設定を表示します。マウス・ポインターは、表示域のリサイズ用ツールとして表示されます。左上隅のレイヤー・ナンバーは、表示域の水平、垂直位置を表示しています。

Source ボタンは見える範囲と大きさを調整します。ボタンを押すと、ソースの設定ダイアログになります。

ハンドルをクリックしドラッグすることで表示域のサイズを調整できます。

Ctrl キーを押しながらハンドルを **Double-Click** することで、オリジナル・サイズに戻すことができます。



UP DOWN LEFT RIGHT キーにより、表示域を動かすことができます。

Ctrl + UP DOWN LEFT RIGHT キーは表示域のリサイズを行います。このモードでは、左上の位置が固定されます。

Shift + UP DOWN LEFT RIGHT キーは表示域のリサイズを行います。このモードでは、右下の位置が固定されます。

ENTER は、ソース表示域の設定を有効にし、ウインドウを閉じます。



User-Interface

Projectページを表示	F6
Settingページを表示	F7
Viewページを表示	F8
Editページを表示	F9
Locatorsページを表示	F10
タイムラインを表示	F11
Recordページを表示	F12
クリップ情報を表示	Ctrl + W
ウィンドウズのディスプレイ設定ダイアログを表示	Alt + D
バーチャルトランスポートを表示	Alt + V
Vcubeファイルを表示	Ctrl + O
OMFファイルを表示	Shift + O
EDLインポートを表示	Alt + O
メディアファイルを表示	Ctrl + Shift + O
メインセッティングを表示	Ctrl + P
コンポジションセッティングを表示	Shift + P
ユーザーインターフェース設定を表示	Alt + P
ADVX1000設定を表示	Ctrl + Shift + P
プレビュー設定を表示	Ctrl + Alt + P
ショートカットを表示	Shift + W
ワークスペースを表示	Alt + W
Edit Mainを表示	Ctrl + D
Clip Editを表示	Shift + D
Layer Editを表示	Alt + D
Track Editを表示	Ctrl + Shift + D
Prior Folderを表示	PRIOR
Next Folderを表示	NEXT
Transportを表示/隠す	T
Mykerinos設定を表示	Alt + I
Mykerinos I/Oを表示	I

Recording

録音を可能にする	Ctrl + R
----------	----------



Workspace

Workspace 1をロード	Shift + 1
Workspace 2をロード	Shift + 2
Workspace 3をロード	Shift + 3
Workspace 4をロード	Shift + 4
Workspace 5をロード	Shift + 5
Workspace 6をロード	Shift + 6
Workspace 7をロード	Shift + 7
Workspace 8をロード	Shift + 8
Workspace 9をロード	Shift + 9
Workspace 10をロード	Shift + 0
Workspace 1を作成	Ctrl + 1
Workspace 2を作成	Ctrl + 2
Workspace 3を作成	Ctrl + 3
Workspace 4を作成	Ctrl + 4
Workspace 5を作成	Ctrl + 5
Workspace 6を作成	Ctrl + 6
Workspace 7を作成	Ctrl + 7
Workspace 8を作成	Ctrl + 8
Workspace 9を作成	Ctrl + 9
Workspace 10を作成	Ctrl + 0
シンプルモード	Alt + F1
ディレクターモード	Alt + F2
アドバンスモード	Alt + F3

Timeline

ズームイン	Alt + 3
ズームアウト	Alt + 4
ズームオール	Alt + 1
ズームアンドゥ	Alt + 2
全てのクリップを選択	Ctrl + A
全てのクリップの選択解除	ESCAPE

タイムコード・ルーラーをダブル・クリックするとズーム・オールとなり全てのクリップの選択解除を行います。

ズームの倍率を変えるには **Ctrl** キー + **Mouse** ホイールで行います。

ズームの倍率を変えずにタイムラインを移動するにはタイムコード・ルーラーで **Ctrl** キーを押しながら + **ポインター** をドラッグします。



Transport

Rewind	NUMPAD 1
Forward	NUMPAD 2
Stop	NUMPAD 0
Play	RETURN
Space Play	SPACE
Loop	L
Play Rev	Ctrl + RETURN
Space Play Rev	Ctrl + SPACE
Pause	NUMPAD 3
Record	DECIMAL